

第5章 中長期的ビジョン、施策の体系（案）

Ⅰ 中長期的ビジョン

2040年（令和22年）には、団塊ジュニア世代が65歳以上となり、高齢者人口がピークを迎える時期となるとともに、高齢者のうち特に80代以上人口が急増していきます。一方で、生産年齢人口の減少が加速していきます。そうした中、医療・介護の複合的ニーズを有する慢性疾患等の高齢者が増加し、医療・介護の連携の必要性が高まっていきます。また、高齢者世帯の増加、認知症の人や認知機能が低下した高齢者の増加が見込まれる中で、地域で生活する高齢者等の意思決定支援や権利擁護の重要性も高まっていきます。介護サービスの需要が変化していく一方で、生産年齢人口の急減に直面することを踏まえ、地域の高齢者介護を支える人的基盤の確保や介護現場における生産性の向上の推進等がますます重要となります。

そこで、これまでみてきた高齢者人口の状況、要支援・要介護認定者等の状況、各種アンケート調査の結果、中長期的な社会像、第8期計画の取組み状況の評価から整理した課題を踏まえ、中長期的に目指すべきビジョン（2040年の姿）を設定しました。そして、ビジョンを実現するための取組みを体系化しました。

【中長期的ビジョン設定の考え方】

これまで本市が基本理念として目指してきた「住み慣れた地域で支え合いながら自分らしく安心して暮らせるまち いこま」をビジョンとして設定します。

このビジョンは、住み慣れた地域で自分が望む生活を送ることができるとともに、自身の関心や能力に応じて助け合い・支え合うことで地域をともに作り、誰もが生きがいを感じ、安心して暮らせるまち（＝「地域共生社会」）を意味しており、地域包括ケアシステムを深化・推進することで実現していきます。

Ⅰ. 人口構成の変化に関わる課題

●80代以上人口の増加と生産年齢人口の減少

高齢者独居世帯、高齢者夫婦世帯の増加や、80代以上の高齢者人口の急増に伴う医療・介護双方のニーズを有する要介護高齢者の増加により、生活支援や介護サービスの需要が高まることが見込まれています。

一方、生産年齢人口の減少、医療・介護人材の不足が加速化していくと見込まれています。

2. 地域包括ケアシステムの深化・推進に関わる課題

● サービス基盤の整備

人口動態や介護ニーズの見込みを踏まえて必要な介護サービスを計画的に確保することが必要です。

● 医療と介護の連携強化

高齢者人口が増加することを踏まえて、医療・介護ニーズがある方への支援のために在宅医療提供体制の充実が必要です。

● 災害時等の安定的なサービス提供体制の構築

災害や感染症等の発生時、安心してサービスが受けられるような体制整備が必要です。

● 介護予防・健康増進のいっそうの推進

今後80代以上人口の急増が見込まれる中、健康寿命の延伸、要支援・要介護状態の軽減・悪化防止の取り組みがいっそう重要です。

● 社会参加の促進

地域活動への参加意向が高い人へのアプローチや就労的な活動支援を通じた、生きがいづくり、生涯学習や地域活動の活性化、支え合いの関係構築が必要です。

● 地域住民等による日常生活支援

地域住民主体の日常生活支援をはじめ、地域のニーズに応じた多様な主体によるサービスの提供体制を整備することが必要です。

● 認知症施策の推進

認知症になっても自分らしく暮らし、家族も安心して暮らせるようにすることが必要です。

● 家族介護者等への支援の充実

医療ニーズの高い高齢者や認知症への対応に苦慮する家族、ヤングケアラーなどの実態とニーズ把握が必要で

3. 介護を支える人的基盤の強化・業務の質の向上に関わる課題

● 介護人材の確保・育成・定着

今後増加する様々な介護需要に対応するための人材の確保・育成・定着に取り組むことが必要です。

● 介護現場の生産性向上

介護現場の生産性向上に資するICTや介護ロボットの活用など様々な支援・施策に総合的に取り組むことが必要です。

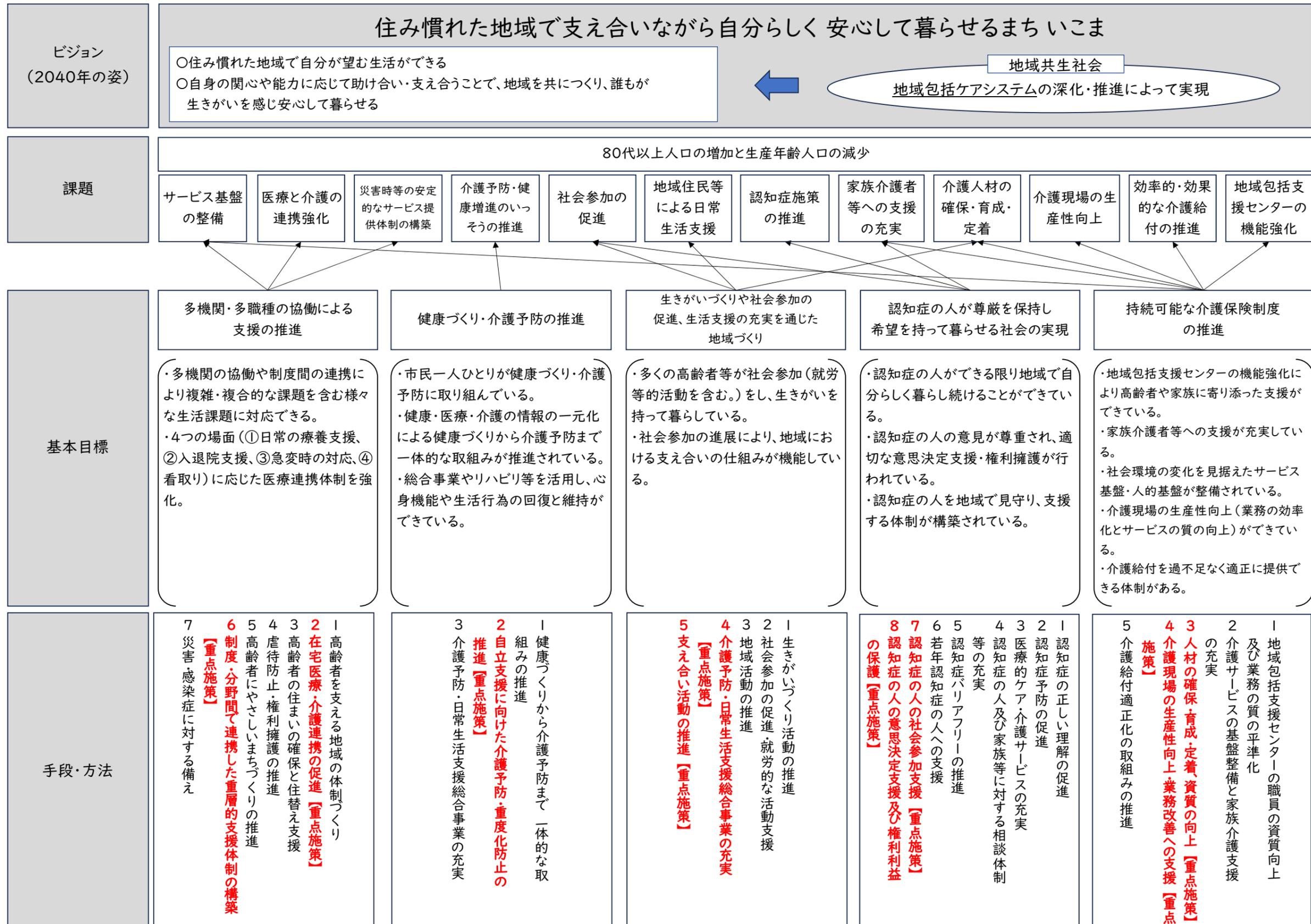
● 効率的・効果的な介護給付の推進

利用者の自立支援・重度化防止のためのケアマネジメントの質の向上を図るとともに、給付適正化を通じて利用者が真に必要なとする介護サービスを過不足なく提供できる体制を整備することが必要です。

● 地域包括支援センターの機能強化

地域包括支援センター全体の質の向上、平準化が必要です。

中長期的なビジョン(2040年の姿)及び取組み



2 施策の体系

<p>【基本目標1】 多機関・多職種の協働による支援の推進</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 高齢者を支える地域の体制づくり 2 在宅医療・介護連携の促進【重点施策】 3 高齢者の住まいの確保と住替え支援 4 虐待防止・権利擁護の推進 5 高齢者にやさしいまちづくりの推進 6 制度・分野間で連携した重層的支援体制の構築【重点施策】 7 災害・感染症に対する備え
<p>【基本目標2】 健康づくり・介護予防の推進</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 健康づくりから介護予防まで一体的な取組みの推進 2 自立支援に向けた介護予防・重度化防止の推進【重点施策】 3 介護予防・日常生活支援総合事業の充実
<p>【基本目標3】 生きがいづくりや社会参加の促進、生活支援の充実を通じた地域づくり</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 生きがいづくり活動の推進 2 社会参加の促進・就労的な活動支援 3 地域活動の推進 4 介護予防・日常生活支援総合事業の充実【重点施策】 5 支え合い活動の推進【重点施策】
<p>【基本目標4】 認知症の人が尊厳を保持し希望を持って暮らせる社会の実現</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 認知症の正しい理解の促進 2 認知症予防の促進 3 医療的ケア・介護サービスの充実 4 認知症の人及び家族等に対する相談体制等の充実 5 認知症バリアフリーの推進 6 若年認知症の人への支援 7 認知症の人の社会参加支援【重点施策】 8 認知症の人の意思決定支援及び権利利益の保護【重点施策】
<p>【基本目標5】 持続可能な介護保険制度の推進</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 地域包括支援センターの職員の資質向上及び業務の質の平準化 2 介護サービスの基盤整備と家族介護支援の充実 3 人材の確保・育成・定着、資質の向上【重点施策】 4 介護現場の生産性向上・業務改善への支援【重点施策】 5 介護給付適正化の取組みの推進